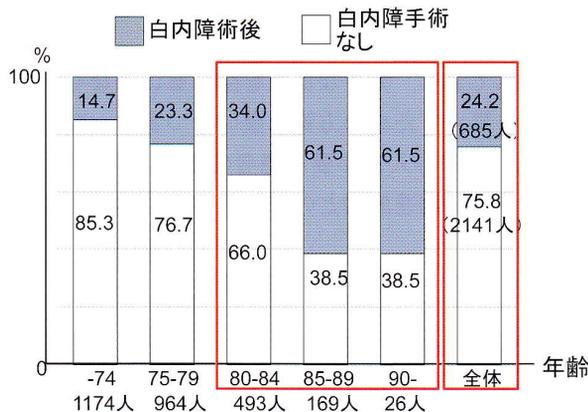




白内障について

加齢に伴う白内障は誰もがなるもので病気ではなく老化現象です。初期の白内障では、光をまぶしく感じたり、夕暮れのうす暗い時間帯に見えづらくなったり、夜間の対向車のライトをまぶしく感じたりします。進行したら手術を受けることで、また見えるようになります。**日本で最も行われている手術の一つ**といっても過言ではありません。2017年に発表された藤原京eye studyの結果からは、**70歳以上**で全体の**24.2%**、**80歳以上**では**40.1%**、**85歳以上**では**61.5%**の方が白内障手術を受けていることがわかりました。



引用文献)

Miyata K, Yoshikau.a T, N4ine N"l, et al: Cataract surgery and visr-Lal acuity in elderly japanese: results of Fujiwara-kyo Eye Study. Biores Open Access 6:28-34,2017.

白内障手術

白内障手術に関しては、当クリニックでは、手術設備をもっていないため、**紹介先を案内**させていただいております。手術設備を持っているとどうしても経営上の判断も入り、手術を勧めがちになってしまいます。白内障手術はしないで済むならしないに越したことはありません。

各患者さまにとって、手術を受けることがメリットになるのであれば、手術を勧めさせていただきます。地元の方であれば、都立大塚病院が最も近くて、かつ手術の上手なオペレーターが在職しており、その先生を**名指しで紹介**させてもらっております。難症例の方であれば、大学病院をお勧めすることもあります。もちろん、希望する病院はどこにでも紹介状を書くことができます。しかし気を付けたいのは、しっかりと宛名を記名することです。そうすることで、手術を執刀する先生をあらかじめ決めることが可能だからです。手術は100%ということはありませんが、技術が進歩して、完成度は以前よりも向上しております。